



# 別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校  
令和元年6月18日

## 勝って学び、負けて学ぶ

校長 竹下 誠

中学校において「6月」は一年のうちでも特別な季節と言えます。日々、部活動に汗を流してきた子どもたちにより、「中学校総合体育大会（通称：総体）」の場で、玉のような汗を流し、うれし涙や悔し涙を見せながら、応援する保護者をはじめ、見ている多くの人々に感動を与える青春ドラマが展開される季節です。

今年も、6月11日～13日の3日間にわたって各会場で熱戦が繰り広げられました。3年生にとっては、3年間の集大成となる大会であり、1・2年生にとっても総体は大きな大会です。

大会前の推戴式で、「プロスポーツにおける一流選手でも、技術も大事だが、最終的には最後まであきらめずに粘り強くプレーすることが大切だと思っている。」という内容の話を例にとり、総体においても最後の最後まで全力でプレーし、応援してくれる人々に感動を与えてほしいとエールを送りました。

さすが別府中！今年も子どもたちは、別府中の代表として最後まであきらめず、強い意志のもと、立派な戦いを見せてくれました。「絶対に打たないと！」「このサーブを失敗したら・・・」、「明日の試合が気になって眠れない。」など、おそらくこれまでよりもさらに大きなプレッシャーの中での大会だったと思います。そのため、勝利したときにはこれまでに無い喜びを感じ、逆に負けてしまったときには悔しくて、がっくりと肩を落としたことでしょう。

試合は勝負を競うため、できれば勝てた方が楽しいです。しかし、勝たないと分からないことがあるように、負けてみないと分からないこともあります。どのような結果であれ、全力を尽くした結果であるならば、必ず何かを学び、また一回り大きく成長できるはずですよ。

3年生にとっては、最後の地区総体になったわけですが、今回の総体、そして部活動を通して自分は何を学んだのか、どこが成長したのかをじっくりと考えてほしいと思います。技術は成長の様子が目に見えますが、心の成長はその人の内面の変化なので簡単には分からないものです。しかし、人の心の様子はその人の言動に表れてくるものです。部活動を通して成長した姿が、今後の学校生活や家庭生活で発揮されるようになることを切に願います。

総体の結果については、既に学校連絡メールでもお伝えしていますが、県大会出場に繋がった部活動においては、県大会までの1ヶ月を充実させ、今度は南薩地区の代表としての自覚を持ち、精一杯頑張りたいと思います。3日間にわたり、熱心にご声援いただきました保護者の皆様方、体育文化後援会としてご支援いただいております地域の皆様方に心より感謝申し上げます。

## 子どもは痛さを知って、友だちの痛みをわかるようになります。

保護者の皆様には学校連絡メールでも速報をお伝えしましたが、南薩地区総体においで、どの部も全力で戦い抜きました。本当に、よく頑張りました。素晴らしい青春の宝物になっていくことなのでしょう。



中には目標の結果に辿り着かず、悔しい思いをしようとした人もいます。選んで手した人もいます。当然で格好な形に成りたてたので、

「努力すれば報われる」ということも大事ですが、「努力しても報われないこと」も大切です。人間の成長にとって成功体験は大切なことですが、悔しい経験も大切です。また、主人公の幸せも良いのですが、脇役でも感謝し、幸せと感謝することのできる心の方が、さらに尊いと信じてください。保護者の皆さん、これから子どもにも「転ばないように歩きなさい」と言うより、「転んでもいいから、自分の意思で歩きなさい」と言ってあげてください。

## 別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

### 最近の3つの活動を紹介します！



家庭教育学級 授業参観 PTA講演会

### たくさんの受賞おめでとう！

- ◆ 野球部：Aパート1位（決勝戦雨天中止）（第22回吹上飛龍旗争奪中学校野球大会）
  - ◆ 岩下 透弥さん：優秀賞
  - ◆ 今別府 和真さん：優良賞
  - ◆ 豊留 叶夢さん：優良賞
  - ◆ 小瀬 愛莉さん：佳作
  - ◆ 臼井 七海さん：佳作（枕崎市「あいさつ運動」標語）
  - ◆ 豊留 叶夢さん：2年男子1500m：4位（南薩地区陸上競技大会）県大会に出場
- ※ 地区総体の結果は紙面の都合により、次号に載せる予定です。

## スクールカウンセラーとの面談募集中！

保健だよりや保護者向け文書でもお伝えしていますが、SC（スクールカウンセラー）の先生とお話し（カウンセリング）しませんか？

SCは、臨床心理に関する専門知識や技法を活かしながら秘密厳守で支援してまいります。

カウンセリングは生徒・保護者の希望か、教職員からの紹介で行われます。生徒からの相談は、友人関係・先生との関係・家族の悩み・進路や性格の相談等、さまざまです。学校に



関係に関する悩みだけでなく、その背景にある環境や心身の悩み等、当事者が抱える問題を温かくかつ客観的に、そして専門的に解決してもらうことが期待できます。普段、学校の先生には言いにくいことを聞いてもらえるのも利点です。

## 6月中旬～7月中旬の行事予定

- 6/19（水）～21（金）1学期末テスト
- 6/23（日）第1回PTA親子奉仕作業・おやじの会草払い
- 6/26（水）第1回スクールカウンセラー配置事業  
※まだ空きがありますので気軽に連絡ください。
- 6/20（水）～22（金）1学期末テスト
- 6/27（木）かつお釣り体験アドベンチャー申込み〆切り
- 6/28（金）一園二校連絡協議会総会・懇親会
- 6/30（日）種目別市民体育大会
- 7/2（火）～4（木）1年：集団宿泊学習  
2年：職場体験学習 3年：修学旅行
- 7/5（金）1・3年休養措置日・2年職場見学
- 7/9（火）別府中学校関係者評価委員会
- 7/10（水）市弁論大会

いいね！ We love Makurazaki いいね！

## スマホ時代に生きる大人として・・・

◆ ネット依存、高額課金、昼夜逆転現象、LINEによる友人間トラブル、ネット上での顔の見えない危険な出会い・・・スマホでも子どもたちのネット関連問題は、毎日のように報道されています。



◆ 別府校区でも、所持率・接続率ともに低年齢化しており、動画視聴やSNSなど「時間泥棒」への対応は後手後手になっているのが実状です。さらにゲーム地獄となると「自分への投資の時間」は、一体いつ確保するのでしょうか？

◆ しかし、一方で私たち大人には「スマホ時代を生きる子どもたち」が健やかに成長する社会を作っていく責任があります。「駆使すること」と「振り回される」ことは違うのです！子どもたちの人生を大きく崩さないためにも、すべての大人が課題に対して危機感を共有することが大切です。

◆ 学習指導要領が改訂され、道徳でもネット問題を扱うことが必須になり、小学校ではプログラミング教育が行われる等、ネットに関して我々大人が学習し、どれだけ本気になれるのかが、今、問われています。